



紙面から

転入・転出等の異動届は 七生支所でも受け付けます	2
日野市子どもの権利条例素案に 寄せられた意見への回答	6・7
第3次日野市行財政改革大綱 実施計画がまとまる	7
日野バイパス、いよいよ全線開通間近！ 日野バイパスふれあいフェスタ開催	8
引っ越しの粗大ごみは 計画的に出しましょう	12



公共施設などを活用し、地域住民が気軽にスポーツや文化活動ができる場を提供します。

総合型地域スポーツクラブとは

参加することができ、運営にあたっても、参加者が自ら企画を行うなど、主体的に活動できます。

クラブの魅力

- いろいろな種目に参加可能
- 市民の皆さんによる企画・運営
- 気軽にいつでも立ち寄れる健康づくりの場
- 多世代にわたる幅広い方との交流

文化・芸術！
スポーツができる

クラブを設立中

体や頭を使って健康づくりを行い、クラブで新しい仲間や交流の場を見つけてみませんか。

設立に向けた
これまでの経過

市では、平成18年2月15日の広報から3号連続で、総合型地域スポーツクラブについてお知らせしました。

その中でクラブ作りの参加者を募集し、市民の方と設立

活動経過

平成18年4月
クラブづくり参加者募集

平成18年10月から
クラブマネジャー養成講座

平成18年12月
先進クラブ視察

これから計画

平成20年度のクラブ本活動開始を目標に、平成19年には活動拠点の決定や、地域ニ

ズの調査を行っていく予定です。活動にあたっては、今後も広報などでお知らせしていきます。



問合せ先
文化スポーツ課



「ことば」の力
日野市長 ひろみち 馬場弘融

オリンピックで連続メダルを獲得した有森裕子さん。NHKで彼女のドキュメンタリー番組を見ました。有森さんは赤ちゃんのころ股関節脱臼があつて、ランニングに向いていない体型でした。どちらかといえば弱い子で、将来スポーツ選手になるなど考えられなかった。

きっかけは小学校の運動会。800m競走に出て優勝し、初めて勝利の味を覚えます。長距離ランナーへの夢を持った有森さん。学生時代は目立たなかったけれど、強い意志と持久力が実業団に入り花開きます。バルセロナ大会でマラソン出場が決まり、あの小出監督の指導を受け、高地トレーニングなど厳しい練習を受けます。

でも彼女の持ちタイムは出場選手で10位ぐらい。小出監督の助言も「うまくいって入賞くらいかな。でもがんばろうな。彼女自身も優勝など考えなかったそうです。さてレース当日。一度離されたのに盛り返し、ロシアのエゴロア選手と最後まで優勝争いを演じ、結果は銀メダル。

番組の結びで有森さんは言います。あの時、監督が「お前は優勝できる」と言っていたら、ひよっとして結果は違っていたかも。小出監督も学びました。だから次の教え子の高橋尚子選手に彼は徹底して言い続けました。「必ず優勝できる。いいぞ、君が一番強い」と。今、彼女は若い選手を指導するさい「ことば」の力を重く考えるそうです。私たちも心すべきだと思います。